

# 台車洗浄装置

ロボット洗浄方式

噴射洗浄方式

ロボット噴射洗浄併用方式



台車洗浄ロボット(ロボット洗浄方式)



台車洗浄装置(ロボット洗浄方式)

装置概要  
・  
特徴

## ロボット洗浄方式

- ロボットプログラムを作り込むことにより、細部を狙い洗浄することが可能
- ロボットの点検費用などランニングコストが比較的大きい
- 噴射洗浄方式に比べるとタクトタイムが長くなる

## 噴射洗浄方式

- 薬洗(アルカリ洗剤)・湯洗の切替洗浄を行う装置である
- 設置コスト、設置スペースがロボット方式に比べ抑えることが可能。
- ロボット方式に比べタクトタイム短縮が可能。
- 事前の温水洗浄により対象ワークの温度を上げることにより洗浄効果を高めている
- 装置上部に専用ボイラーを搭載することで液温管理が行いやすい。
- 環境負荷、臭いの少ない洗浄剤をご提案可能。

## ロボット噴射洗浄併用方式

- 設置コスト、設置スペースが大きくなる
- 両方式洗浄を行うためタクトタイムが長くなる
- 洗浄能力が高い



洗浄ブース内(ロボット洗浄方式)



洗浄ブース内(噴射洗浄方式)

### 検修設備洗浄装置 各洗浄方式比較表

	噴射洗浄方式	ロボット方式	ロボット、噴射洗浄併用方式
設備コスト	○	△	×
設置スペース	○	○	×
ランニングコスト	○	×	×
		ロボットメンテナンスが必要	ロボットメンテナンスが必要
洗浄能力(全体)	○	△	○
洗浄能力(ピンポイント洗浄)	×	○	○
	ピンポイントだけを狙うことが出来ない	プログラム作り込みでピンポイント洗浄可能	プログラム作り込みでピンポイント洗浄可能
タクトタイム	○	△	×
			ロボットと噴射洗浄の併用になるため、時間がかかる



台車洗浄装置(噴射洗浄方式)